

'11.7

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 木南 岩男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261㈹ 〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 安平一志
印刷所 有限会社 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第647号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成23年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲1千万円の義援金を木南会長から井戸知事に謹呈

Contents

■県連会 Letter 2~3頁

- ・県連理事会・通常総会
- ・新会長紹介
- ・県青連通常総会・第1回幹部講習会
- ・第1回事業委員会

■商工会 Letter 4~6頁

- ・商農工等連携促進事業がスタート!
.....(朝来市・たつの市)
- ・地域活力増進事業も発信(多可町)
- ・新茶焼きそばを考案(篠山市)
- ・ホルモン焼きうどん 名店マップ第三弾を作成
.....(佐用町商工会青年部)
- ・「養父市しゃちょうブログ」を作成 (養父市)
- ・はりまご当地グルメフェスタに商工会も出店

県連会 (木南岩男会長) は、平成二十三年五月三十日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにおいて第五十回通常総会を開催した。
井戸知事をはじめ、小田兵庫県議会副議長など多数の来賓を迎え、第一号議案から第三号議案まで審議し可決した。特に、三月十一日に発生した東日本大震災では、我々と同じ多くの商工会地域が被害を受けたため、県下から寄せられた義援金一千万円を東日本大震災兵庫県義援金募集委員会会長の井戸知事に謹呈した。

第五十回通常総会を開催

義援金一千万円を謹呈



▲各助成事業等を審議

(1) 広域振興等地域活性化事業
事業会館で、第一回事業委員会
(志智宣夫委員長)を開催した。

(2) 地域活性化支援事業(合併
後商工会)＝二商工会・総額二八〇万円。

(3) 商工会产学研連携支援事業
・商工会インターンシップ
事業＝二商工会・総額一五〇万円。

県連合会は、五月十七日に県
商工会館で、第一回事業委員会
(志智宣夫委員長)を南あわじ市
商工会長を開催した。

県連合会の安平専務理事が開
会の挨拶をした後、志智委員長
が挨拶、引き続いて協議事項の
審議に入り、各事業の助成金等
を次の通り決定した。

各助成事業等を決定

第一回事業委員会を開催

- ① 地域活性化プラン策定支援
事業(商工会議所との併存
地域にある商工会)＝一商
工会・一〇〇万円。
- ② 地域活性化支援事業(合併
後商工会)＝二商工会・総
額二八〇万円。
- ③ 商工会产学研連携支援事業
・女性部＝五地区、二ダル
ループ・総額約二八二万円。

最後に報告事項として、次の
(1) 広域振興等地域活性化事業
会の挨拶をした後、志智委員長
が挨拶、引き続いて協議事項の
審議に入り、各事業の助成金等
を次の通り決定した。

(2) 青年部・女性部活動推進事業
(提案公募型地区事業)
・青年部＝七地区、十一グ
ループ・総額約一〇五五
万円。

(3) 商工会产学研連携支援事業
・商工会インターンシップ
事業＝二商工会・総額一五〇万円。

今回決定した各事業がそれぞ
れの地域でスタートする中、そ
のフォローを県連合会のチーフ
アドバイザーや役職員等が行
っていく予定。なお、既にスタ
ートしている事業のうち、一部を
四〇五頁に紹介します。



▲テキパキと議長を務めた田口氏(宍粟市)

県商工会青年部連合会(霞末
浩二会長)は、去る五月十一日、
神戸メリケンパークオリエンタ
ルホテルにおいて第四十四回通
常総会を開催。井戸知事をはじめ、
多数の来賓を迎えた。第一号



▲事例発表する(株)朝倉瓦
店の朝倉専務(副会長)

五号議案では、任期満了に伴
う役員改選が行われ、全商工会
青年部の部長が県青連の役員と
なった。会長には、佐用町の北
村広樹氏が就任。

から第五号議案まで原案どおり
可決した。

五号議案では、任期満了に伴
う役員改選が行われ、全商工会
青年部の部長が県青連の役員と
なった。会長には、佐用町の北
村広樹氏が就任。

また、総会後には、
一〇八人の参加者のもの
と第一回幹部講習会を
開催。(株)シナジーサポート
ト代表取締役の畠中伸
介氏が「N R C S 社内
コミュニケーション診
断、C U B I C 人材組
織診断について」をテー
マに講演を行い、サカ
モトメタル㈱代表取締
役坂本規文氏と(株)朝倉
瓦店の専務取締役朝倉
栄藏氏がその事例発表
を行った。



▲霞末会長(右)から北村会長(左)にバトンが渡された

第四十四回通常総会・第一回幹部講習会を開催 新会長に北村広樹氏(佐用町)が就任

県青連

村広樹氏が就任。

また、総会後には、
一〇八人の参加者のもの
と第一回幹部講習会を
開催。(株)シナジーサポート
ト代表取締役の畠中伸
介氏が「N R C S 社内
コミュニケーション診
断、C U B I C 人材組
織診断について」をテー
マに講演を行い、サカ
モトメタル㈱代表取締
役坂本規文氏と(株)朝倉
瓦店の専務取締役朝倉
栄藏氏がその事例発表
を行った。

尼崎信用金庫	淡路信用金庫	神戸信用金庫	但馬信用金庫	但陽信用金庫	中兵庫信用金庫	西兵庫信用金庫	播州信用金庫	姫路信用金庫	兵庫信用金庫	(アイウエオ順)
--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	--------	--------	--------	----------

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫 ATM での入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。
(但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部の ATM は除きます)

商農工等連携促進事業がスタート!



▲実行組織となる大人女子力プロジェクトのメンバー

朝来市商工会

朝来市商工会（古屋耕三会長）は、あさご商農工等連携促進事業委員会を設置し、五月三十日に、第一回目の委員会を開催した。専門家として神戸親和女子大学から岸上教授ら二人を招き、市役所、道の駅、大人女子力プロジェクトメンバーなどから総勢十八人が出席した。この事業は「見た

い・食べたい・買いたい」～朝来プロジェクト～をテーマとし、朝来市の歴史・文化・自然の豊かさを、マーケットに幅広く発信する。事業委員会では、地域のブランド化を推進するために、従来の「男性社会」に新たな「大人女子力」という概念を用いた「大人女子力プロジェクト」が実行組織として位置付けられた。

朝来市には「但馬牛」「岩津葱」「地酒」「米」「ブルーベリー」等の特産品があり、女性や若者の感性とベテラン世代の確かな技術力や経験を融合させることによる、朝来の安心安全な食材

い・食べたい・買いたい」～朝来プロジェクト～をテーマとし、朝来市の歴史・文化・自然の豊かさを、マーケットに幅広く発信する。事業委員会では、地域のブランド化を推進するために、従来の「男性社会」に新たな「大人女子力」という概念を用いた「大人女子力プロジェクト」が実行組織として位置付けられた。

大人女子力を活用した情報発信

あさご商農工等連携促進事業

と古民家を活用した「大人の隠れ家的レストラン」を実験的に開発し、情報を発信を行う。また、集客



▲特産品ギフトセットを全国に

たつの市商工会

「室津の牡蠣」の販路開拓



たつの市商工会（木南岩男会長）は、商農工等連携促進事業

を活用して学識経験者や行政機

関、商工会員事業所等で構成し

た特産品販路開拓委員会（金澤

信義委員長）を立ち上げ、第一

回目の委員会を五月十七日に開

催した。

この事業は、「室津の牡蠣」を活かしたギフト開発・販路開拓や、「室津牡蠣コロッケ」の冷凍化による販路開拓をテーマとし、地域の特性を活かした

に地域活力増進事業委員会・ネット部会が開催され、ネットショッピングを立ち上げるための目標設定

や出品する商品等についても協議された。



▲目標設定する実行委員会

商農工等連携促進事業とは

地域経済の総合的な活性化を図るために、地域ブランドの開発、地産地消などの取組みに対する支援に加え、新たに農業者団体等他団体との連携を通じた新事業展開や地域産業の戦略的な競争力を図る取組みを支援するためのもので、今年度に県連合会の事業委員会で8件採択された。

事業支援を行っていく。その事業の一環として昨年から、たつの市商工会が企画販売し好評を得ている「播州室津牡蠣しようゆ」をはじめ、「手延素麺 拠保の糸」「たつの醤油 めんつゆ」、特産物を使用した「播州龍野しよう油飴」「播州御津綾部山梅林 梅ジャム飴」「播州揖保川の里 もろみ飴」を詰め合わせて、「播州たつの ふるさと便り」と題して特産品ギフトセットを企画した。

今後、委員会を中心として、たつの市室津産牡蠣を使用した商品の実用化や販路開拓に向け取り組んでいく。

地域活力増進事業も発進

多可町商工会

シカ肉を活用した特産品開発

多可町商工会地域活力増進事業

多可町商工会(三
村秀策会長)は、六
月二日、鹿肉有効活
用検討委員会を開催
した。

この委員会は、平
成二十三年度地域活
力増進事業の「シカ
肉活用における調査・
研究事業」を実施す
るため、町産業振興
課、観光交流協会、
教育委員会等で構成
されたもの。

委員長として中小
企業診断士の細川祐
三氏、副委員長とし
て多可町商工会監事
の宮崎博行氏がそれ
ぞれ選任され、事業
概要や今後のスケ
ジュール、取組課題
等について協議が行
われた。

この事業は、多可
町で近年多発してい
る野生鹿による被害
の対応策として今年
度、多可町が新設す

る鹿処理施設と連携し、鹿肉の
加工食品の商品化や販路開拓、
食育を目的としたもので、第一
回委員会の開催により実際に事
業が動き始めた。今年度は、鹿
肉ソーセージの商品化、量産加
工食品の試作、新商品開発を中
心に取り組む予定である。



▲シカ肉活用方法等についての協議が行われた。

商工会だより

第31回 大国寺と丹波茶まつりで 女性部が 新茶やきそばを考案

六月四日、五日の両日、新茶の
収穫を祝う「大国寺と丹波茶まつ
り」が、県内一の生産地として知
られる篠山市味間奥で開催された。
篠山市商工会青年部は新茶と地
元コシヒカリを使った『丹波篠山
茶漬け』と山の芋に地鶏を練り込
み、団子にしたおでんやイベント
を盛り上げた。同じく女性部は『新
茶やきそば』を考案。「青のりの代
わりに、ぱぱっと一振りいかがで
すか!』と粉末の新茶でトッピング
したやきそばをPR。お客様か
らは、「新茶の香りがフーと口の
中で拡がり『大人』の風味ね。』と
好評だった。女性部では、まだま



▲新茶を使ったやきそばは特に香りが好評

だ開発途上でもあり、今回の意見
を参考に改良を加えて、丹波篠山
の新たな逸品に育て上げたいと話
していた。

平成24年 経済センサス - 活動調査を実施します。



経済センサス・活動調査は、
我が国の全ての事業所（農
林漁家等は含みません。）を対象に經
済活動の実態を明らかにする調査です。
企業・事業所様へ平成24年1月ごろ
に調査票が届きますのでご回答をお願
いいたします。

本調査の実施に伴い「事業所・企業
統計調査」等が廃止されることから、
**商工会の経営指導員数等職員の算出基
礎となる小規模事業者数の資料として**
も活用されますので、積極的なご協力
をお願いします。



調査の期日は
調査期日は**平成24年2月1日**です。

経済センサスについて詳しくは
<http://www.stat.go.jp/data/e-census/guide/index.htm>

目標100社

社長の素顔で自社をアピール 「養父市しゃちようブログ」を作成

樹部長では、町内で以前から親しまれている料理で、専門店も多数ある町の名物「ホルモン焼きうどん」をPRするマップをリニューアルした。

新たに2店舗を追加し、新商品「ホルモンうどんコロッケ」



▲養父市しゃちようブログ <http://www.yabuisci.or.jp>

養父市商工会では、商工会員個人や事業所の作成するブログの最新情報を紹介する「養父市しゃちようブログ」を作成した。この事業は、社長自信がプライベートな一面をブログで発信し、自らが広告塔になり、養父市や全国の消費

ページを利用して、会員個人や事業所の作成するプロ

業者に向け、継続的に情報発信し、自社の良さを積極的にアピールすることが目的。

事業所の素顔が見える事によ

り、企業間並びに消費者とのコミュニケーションを図る事が出来るほか、新規創業での事業PRにも非常に有効。

ホルモン焼きうどん 名店マップ第三弾を作成

も紹介している。

表紙のロゴは、町内で衣料品

店を経営する青年部OBの方が、イラストはそのお嬢さんが手がけた。

姫路で開催されたB-1グランプリ支部大会では、親子で出店ブースのスタッフを務め、PRに一役買つた。

マップでは、各店の紹介のほか、注文の仕方を説明している。店ごとに違う秘伝のつけダレを楽しむために、マップを片手に全店制覇を目指してもらいたい。



ブログ初心の方には、講習会を開催し開設まで丁寧に指導を行っている。



▲このマップで、全店制覇を。

はりまご当地グルメフェスタに 商工会も出店

「はりまご当地グルメフェスタ」が、五月二十一～二十二日、姫路市の姫路城周辺で開催され、県下商工会も多数出店した。

稻美町商工会は「いなみ焼」、佐用町商工会青年部は「しかコロッケ」、福崎町商工会は「もちむぎかけ麺」「焼きもちむぎ麺」をそれぞれ出店した。

「B-1」グランプリも同時開催され、10万人以上の来場者がで会場は大賑わいとなつた。



▲はりまご当地グルメに長蛇の列

中小企業の皆様を融資でバックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号

兵庫県商工連協同組合

理事長 木南 岩男



兵庫県信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
<http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp/>

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62番地の1
TEL 078-393-3900(代表)